

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ME機器探求Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	片桐 伸将	実務経験とその関連資格	博士(工学), 職業訓練指導員免許(メカトロニクス等), 10年以上国立循環器病研究センター研究所にて医療機器の研究開発および1~5回/年程度の国内外学会発表			
《授業科目における学習内容》						
臨床工学技士が関わる医療機器に興味を持ち、その医療機器に関連する情報を検索して纏める力を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
提出物(レポートなど)70%、出席評価点20%、平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書なし 当日資料配布						
《授業外における学習方法》						
医療機器の情報をインターネット等で検索し、レポートとして纏める。 収集した情報は出所が分かるように整理する。						
《履修に当たっての留意点》						
医療機器や医療技術に関連する情報収集力を養い、将来の研究活動の基礎を身に付けます。 毎回纏めたことを記録に残すようにしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ECMOについて説明できるようになる。	配布プリント PC&プロジェクタ 個人用PC	・シラバスを読み、講義内容を理解しておく。	
		各コマにおける授業予定	ECMOの添付文書を手し、その仕様を纏める。			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IABPについて説明できるようになる。	配布プリント PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	IABPの添付文書を手し、その仕様を纏める。			
第3回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	人工心肺装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。1			
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	人工心肺装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。2			
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	酸素療法に関連する装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	酸素療法に関連する装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 人工呼吸器について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	人工呼吸器の添付文書を入手し、その仕様を纏める。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 血液透析装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	血液透析装置の添付文書を入手し、その仕様を纏める。1		
第8回	講義 形式	授業を通じての到達目標 血液透析装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	血液透析装置の添付文書を入手し、その仕様を纏める。2		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 電気メスについて説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	電気メスの添付文書を入手し、その仕様を纏める。		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 レーザー手術装置について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	レーザー手術装置の添付文書を入手し、その仕様を纏める。		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 内視鏡について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	内視鏡の添付文書を入手し、その仕様を纏める。		
第12回	講義 形式	授業を通じての到達目標 硬性鏡について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	硬性鏡の添付文書を入手し、その仕様を纏める。		
第13回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標 医療機器について自ら調べ纏めることができる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成。		
第14回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標 医療機器について自ら調べ纏めることができる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成。		
第15回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標 医療機器について調べたこと人に伝えることができる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション		